

2020年7月20日  
住商ファーマインターナショナル株式会社

### 医薬品製造用の連続生産設備「iFactory」開発への参画について

住商ファーマインターナショナル株式会社（本社：東京都千代田区一ツ橋、代表取締役社長：中村 健一、以下「SPI」）は、連続生産方式を採用したモジュール型の化学品製造設備「iFactory」（アイファクトリー）の開発に参画いたしました。

iFactory は、連続生産の技術に基づき、製造設備のモジュール（通称、iCube）を相互に連結させ、目的とする製造に合わせてこれを組み替えることで、多様な生産を可能とすることを旨とするものです。現在 iFactory は、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）による2018年度の「戦略的省エネルギー技術革新プログラム／テーマ設定型事業者連携スキーム」に採択されたプログラム「再構成可能なモジュール型単位操作の相互接続に基づいた医薬品製造用 iFactory（アイファクトリー）の開発」の枠組みの下で開発が進められております。上記プログラムには医薬・エンジニアリングなどの領域から企業 8 社、および産業総合技術研究所が参加しておりますが、SPI はこの枠組みによる開発を支援する形で参画するものです。

SPI は、住友商事株式会社の 100%子会社で、住友商事グループの中核事業会社としてグローバルベースのネットワークを駆使し、研究から生産段階まで一貫した質の高いサービスを提供しています。医薬品製造に関しては、お客様のニーズ・商品特性に応じ、国内や欧米、中国、インド等の海外の最適パートナーを選定して、原薬・中間体の調達・受託生産のサポートを行っています。創薬・研究領域においては、独自に探索・評価した、国内外の研究機器・材料・技術を一早く紹介し、研究の各種支援サービスを提供しています。

連続生産は、省エネルギー、省人化、HSE（Health, Safety, Environment）の改善といった医薬・化学の製造領域における課題のソリューションになりうるものとして期待されている技術です。また、医薬品・化学品の製造において、iFactory は遠隔操作や自動化、災害時の BCP 対応など、「スマート化」を進めることが期待されています。

SPI は、iFactory 開発の推進、および iFactory の普及により期待される新しい社会課題の解決を通して、ミッションステートメントに定める「イノベーションを通じてお客様の価値創造をサポート」することに努めて参ります。

○iFactory 構想図（製造設備）



#### 本件に関するお問い合わせ先

住商ファーマインターナショナル株式会社  
Mail: [info@summitpharma.co.jp](mailto:info@summitpharma.co.jp)  
Tel: 03-5220-1500